

会社予想に概ねインラインな決算 – ポジティブな印象

決算サマリー

◆ スターティアホールディングス株式会社(以下、同社)は、2月14日に2025/3期Q3決算を発表。9ヵ月累計ベースでは、売上高が前年同期比12.2%増の16,179百万円、営業利益が同15.7%増の1,902百万円、経常利益が同20.5%増の1,956百万円、当期利益が同35.3%増の1,405百万円であった。同社が中間決算発表時に修正した通期計画に対する進捗率は、それぞれ75.4%、72.6%、74.4%、78.1%と、基準の75%前後で推移していることから、通期会社予想に概ねインラインの進捗だったと言える。

2025/3期通期会社計画は据え置き

◆ 中期経営計画の最終年度にあたる2025/3期の会社計画の売上高は前期比9.6%増の21,450百万円、営業利益が同14.8%増の2,620百万円、経常利益が同16.7%増の2,630百万円、当期利益が同16.4%増の1,800百万円、EPSは187.12円、DPSは102円である。達成されれば3期連続最高益更新となり、売上高営業利益率は12.2%、ROEも25%と、中期経営計画目標のそれぞれ10%をクリアできる見通しである

Q3単体(10-12月期)決算の概要

- ◆ 売上高が前年同期比19.8%増の5,409百万円、営業利益が同64.8%増の581百万円、経常利益が同96.2%増の618百万円、当期利益が同108%増の392百万円。
 - ✓ ITインフラ関連事業では、光コラボ(光回線)や新電力の受注が寄与しストック売上が増加したことに加え、前年同期に一時的に減少したフロー売上が巡航ペースに戻ったことが大きく寄与した。セグメント売上高は前年同期比20%増の967百万円、営業利益は同55%増益の365百万円となった。
 - ✓ デジタルマーケティング関連事業は、SaaSツール(Cloud CIRCUS)が更に積み上がり、サブスクリプションモデルによるストック売上が同18%伸び、同セグメント売上高の80%を構成する規模に達した。セグメント売上高は同17.5%増の967百万円、営業利益は同174%増の170百万円と大きく伸長した。

◆ SIRでは取材後にフォローアップレポートを作成・発行する予定である。

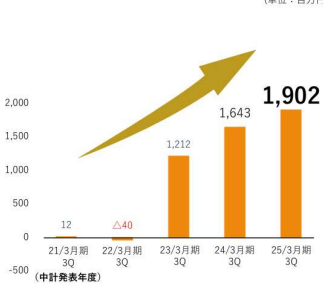
百万円	売上高	YoY (%)	EBITDA	YoY (%)	営業利益	YoY (%)	経常利益	YoY (%)	当期利益	YoY (%)	EPS (¥)	DPS (¥)
2022/3	16,011	20.2	662	177.0	345	1,490	554	691.0	958	N/M	100.02	14.00
2023/3	20,004	24.9	2,258	241.1	1,724	400.0	1,844	232.9	1,212	26.5	135.11	41.00
2024/3	19,572	-2.2	2,712	20.1	2,283	32.4	2,253	22.2	1,546	27.6	165.32	69.00
2025/3会予	21,450	9.6	3,092	14.0	2,620	14.8	2,630	16.7	1,800	16.4	187.12	102.00
2024/3 Q3	14,423	-2.1	1,954	26.0	1,643	35.6	1,624	22.2	1,039	8.5	111.16	-
2025/3 Q3	16,179	12.2	2,270	16.2	1,902	15.7	1,956	20.5	1,405	35.3	147.72	-

出所：同社IR資料よりSIR作成 *EBITDA=営業利益+のれん償却費+株式報酬費用。
SIRでの財務データ処理は短信規定と異なるため記載数字は会社資料と相違することがある。

Q3 FLASH

startiaholdings

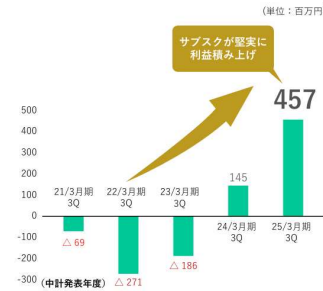
3Q営業利益推移



3Q ITインフラ事業 セグメント利益推移



3Q デジタルM事業 セグメント利益推移



出所：同社2025年3月期3Q決算補足資料

アナリスト 杉本 研一

research@sessapartners.co.jp



本レポートは当該企業からの委託を受けてSESSAパートナーズが作成しました。詳しくは巻末のディスクレーマーをご覧ください。

ディスクレーマー／免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊社が信頼できると判断したのですが、その信憑性、正確性等について一切保証するものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や分析は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。



SESSAパートナーズ株式会社

東京都港区麻布十番2-8-14 i-o Azabu 5a
info@sessapartners.co.jp